



節分とは「季節の分かれ目」を意味する言葉で、一年の無病息災を願い豆をまき、年の数だけ豆を食べる行事です。

昔は病気や災いは邪気の化身である鬼がおこすものと考えられ、豆などの穀物には邪気を払う力があるといわれていました。鬼に豆をぶつけることで、邪気を払い、福を呼び込むという意味があるそうです。

2月3日には、和にも鬼が来てみなさんと一緒に節分を楽しみました。
鬼は外～♪ 福は内～♪



和にも鬼が登場しました！！
パチリと記念撮影！



利用者の皆様と一緒に作った節分の壁画です。
迫力のある鬼と福ができました。

制作紹介

ご利用様が、デイサービスの月刊誌に載っている七福神の塗り絵を一人ずつ丁寧に塗り上げてくださいました。

そしてその七福神をのせる宝船をご利用者様全員に手伝っていただきながら、ちぎり絵で完成させ、無事七福神を乗せることができました。皆さんの合作により、立派な壁画が完成しました。



豆知識

皆さんは七福神の名前、全員言えますか？

恵比寿様・大黒天様・福祿寿様・毘沙門天様・布袋様・寿老人様・弁財天様